

単施設研究用

研究課題名「重症患者における血糖値の変動と低血糖発生」に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年1月1日から2020年1月30日の期間に当院ICUにおいて、ヒューマリンRを用いて血糖コントロールを行った方

2. 研究目的・方法・研究期間

重症患者さんにおいて、高血糖は感染リスクや予後と関連しており、厳密な血糖管理が必要とされてきました。一方で、近年、重症患者さんにおいて低血糖は予後不良の原因となり、適切なモニタリングができない状況下での血糖コントロールは低血糖の発生率を増加させることが報告されています。加えて、血糖値の変動は、酸化ストレスの上昇を引き起こし、重症患者の予後に影響を与えることも報告されています。そこで、当院のICUにおいて、ヒューマリンRを用いて血糖コントロールを行った患者さんを対象として、インスリン使用開始から3日間の血糖値の変動と重篤な低血糖発生との関連性を調査します。また、血糖値のコントロールが良好かどうかで、年齢や性別、BMI、ICU入室前のHbA1c、ICU入室時の血糖値、最大血糖値測定間隔、血糖値測定回数などについて偏りがあるかを調べます。電子カルテ及び集中治療患者情報管理システム（ACSYS）を用いてから過去のデータを抽出して解析します。実施承認日～2022年3月31日の期間に調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療時の年齢、性別、BMI、糖尿病既往の有無、ICU入室理由、検査値（内分泌系、肝/胆道系、腎機能、血糖値、HbA1c）、最大血糖値測定間隔、血糖値測定回数など
試料：過去のデータを調べる研究であるため、新規での血液採取、問診、検査などはありません

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、解析終了後または学会・論文での発表後はデータを削除できないことがあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属 名古屋大学医学部附属病院 薬剤部
住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65
氏名 小川那奈
電話 052-744-2674
FAX 052-744-2685

研究責任者：

所属 名古屋大学医学部附属病院 薬剤部
住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65
氏名 山田清文
電話 052-744-2681
FAX 052-744-2685